

新年は人心を一新する契機とな  
ってこそ意義があります。  
みんなで将来を考えた計画をた  
て新しい生活、新しい希望の出  
発点といたしましょう。



# 日城五報

発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課 (一部五円)  
印刷所 小浜印刷所 電話 501(番) 6058



## 明けましておめでとうございます

### 元旦の賦

小玉 康一朗

東の山脈が明け初めた。  
旭のいろどる 新しい朝。  
町の隅々まで  
すがすがしく  
春がみなきついている。  
白雪を割つて  
真紅に光る山茶花。  
鏡餅にのせたミカンに  
陽が あざやかに照らす。  
いそがしい母と 灯辺の子等も  
その色に見惚れる 元旦の旦。  
寺のお宮  
町人の新しい夢を  
燭を持つ僧  
神酒さげける神人の前に  
献花のひとひらが  
舞い舞う 朝である。  
老人は  
表いていく  
肉体の悲しさを忘れ  
若者は  
壮気みなぎる 心身を振  
わせて  
喜びあふる、元旦の旦  
×  
町の大きいなる朝  
新しい町造りに意気  
大いなる われらが元  
日の旦。

### 町政の青写真 基礎造りをさらに固める

町長 北嶋 金一 森



鉄筋コンクリートの巨大な建  
物も、小さな橋を架けるにも  
一枚の「青写真」によることは  
承知のとおりです。一國の国政  
も、一つの町の町政も、ゆるぎ  
ない、一枚の青写真から生れ  
てゆきます。  
わたしが二万町民の信任を受  
け、町長の椅子に座って以来、  
町発展の青写真を抱いてその実  
現をはかりながら今日に至りま  
した。健全財政の確立、福祉行  
政の徹底など町の基礎造り  
に三か年の身を賭け、いま、  
その実のりが町の姿となつて現  
われております。  
しかし、流れが止まぬ情懷を  
わたくしどもに次から次へと新  
しい課題を投げかけております  
が、今年の大いなる課題として  
農業経営の一大改革ともゆべ  
き「農業構造改革」の青写真の  
完成と、それをどの地域にどの  
ようにして結びつけ、改善し  
すべし基礎造りをするか、また、  
重要な産業振興や観光と結び  
つた道路の開発や、地域の距離  
感及び格差を縮める土行政政並  
びに人通りの基礎である教育行  
政の振興があり、一矢、豊かで  
明るい町民生活設計と直結する  
福祉行政など、自らをむち打  
つて、解決しなければならぬ  
ものが、度山背負ってあります。  
さらに開や果並びに隣接町村と  
に関連をもつ大きな仕事も、新  
しい年の課題であります。  
要するに、これらの基礎造り  
や肉づけは、とりななおさず健  
全財政でなければなりません。二万  
町民のみなさんと緊密な連絡と  
提携のもとに諸施策の実施に当  
る覚悟であります。新年度の予  
算編成を目前におきかえており  
ますが、「借じ、借らした町政  
」を柱にして多飛躍の青写真  
を練り、さらに新しい五城目町  
を築く基礎造りに邁進する所存  
であります。

### 辰年にちなみ 一大発展の年

議長 宮城 精市



輝かしい年のある年と信じる  
昭和三十三年の年頭にあたり、  
皆さんのいやえを心からお祝  
い申しあげます。  
昭和二十二年、その間いろいろ  
と起伏の年を終りおりましたが、  
昨年、期ち昭和三十三年は内  
に外に大きな変化と事故のあ  
つた年になつたと思ひます。こ  
の多難な年を送り、あらためて  
四年間の議員生活を省みまし  
き、いろいろと複雑な問題もこ  
ぞいました。その間に私は議長  
の重責を負ひ、一年間無我無  
中を通したようなものであります。

### あたらしい生活

新生活運動についての十章

- ①あなたご自身の健康を
- ②家族の健康を
- ③子どもの健康を
- ④生活に教養とレクリエーションを
- ⑤手算生活を行ひ
- ⑥貯蓄を
- ⑦貯蓄や保険の備え
- ⑧貯蓄にたもたれ
- ⑨節用を
- ⑩町政や国の政治に関心を

新生活の設計  
「さあスタートだ」  
365日元気でいこう

### 消防出初式

一月六日五小校庭で

昭和三十三年の年頭を飾る、  
本町消防出初式は、一月六日五  
城目小学校校庭を会場にして、  
役員三百三十六人、消防員二  
十六人参加のもとに、盛大に行  
なれました。

かどおなれなため、皆さんに  
迷惑をおかけしましたこと  
心からお詫言申しあげます。  
町村合併以来、早くも十年に  
ふたつと、その間、その間、  
すべての行政は順調に進んで  
おります。これは言葉、合併期  
の目的でありました。地区の  
除く①要領されたことは優先  
に実施するなどでござい  
なかつたこと、わたしたちの  
努力の足りなかつたものを  
お詫言申しあげること  
願ひ申す。町民の皆さま、執行  
部、職員並びに役員各位におかれ  
ましては、一層ご自愛ください。  
将来のためにお勤めあらんこと  
をお祈りして、年頭のご挨拶  
にかえさせていただきます。



# 新春を語る



すばらしい初夢は、誰  
もがみたいと望んでいる  
もの。  
とかく私たちの生活に  
は、いろいろな夢が少な  
からず介在しております  
とてつもない夢でも、  
人間の努力しだいで可能  
なものになり、現に、八  
郎潟の水は干されつつあ  
るし、人工衛星は宇宙を  
飛び交い、そして月世界  
への新婚旅行も、現実の  
姿になるかも知れません  
そこで、本町の要路に  
ある方々から、新春にふ  
さわしい意見や談話を  
お願いして、五城目町の  
今と将来について、おお  
いに語っていただきます  
た。

夢が夢でなくなるには  
町民みんなの力が、町政  
に結びついたときではな  
いでしょいか。  
(五十音順)

## 年頭の辞

五城目町商工会  
会長 坂谷 八十治



新しい昭和三十九年を迎え、  
ここに新年のおよろこびを申し  
上げます。  
さて、今年の我が国経済を考  
えて見ますに国際収支の均衡  
消費者物価の調整、開放経済体  
制への移行など、かなりきびし  
い経済情勢を覚悟しなければならぬように思っております。  
このような情勢下で我々中小企業者ほどに如何に処して行へ  
べき真剣に考える必要あります。

なかんずく、商工会として昨年の活動を一層強化し、さ  
らに中小企業基本法等の徹底的に研究して、互に企業の方面  
を把握し、じつと町当局と相談して、経営改善の問題、技術向上  
の問題、金融問題等と真剣に取り組まなければならない、年、思  
うのであります。  
したがって会員のためならば如何なる事を敢て断せぬ覚悟を  
もっておりますので、よろしくご鞭撻賜りますようお願いしまし  
て年頭の辞と致します。

## 年頭のあいさつ

八郎潟流入河川改修事務所長  
進 藤 鉄 也



五城目町の皆さま、希世にみ  
ちた昭和三十九年の新春を迎え  
心からお祝いの言葉を申し上げ  
ます。ふりかえってみると  
昨年は私達の仕事も、開所以来  
最高の事業盛をかえ、用地の  
買収、ならびに補償問題など  
多岐にわたるものであります。協  
力によりましてそれぞれ円満に解決をいたし、工事の絶大な進  
捗をみる事ができましたことを、この機会に皆さまに厚くお礼  
申しあげ次第でございます。

世紀の八郎潟干拓事業も着工以後八年目を迎え、本年はよい  
上、その神祕をひめた湖底の一部を太陽の光のもとにさらすこと  
になり、これから新しい土地造りが始まるわけであり、  
私達の仕事は、この神祕の八郎潟の湖底が姿をあらわす昭和三十  
九年度で完了するわけであり、これもいろいろお祝い申し上げます  
まの「指導」とご援助をいただいたかねはならぬことが多いかと存じま

## 新春放談

五城目營林署長  
田 口 鉄 也



〇 木材が足りないからといって  
は山の木を伐り、材価が高騰  
したからといってはまたしも山  
の木を伐り出した。  
〇 そのくせ水が不足すると山  
の木を伐り過ぎたといひ、洪水  
だといっては山の乱伐と罵る。  
山の大木は、ボリウムは例外なく五城目の町である。オリンビツクの記  
念に準り一致した大樹園のありことを提言したい。  
〇 農薬構造改善で四有林の解放が叫ばれているが、操業方式で  
ない限り解放も活用される筈である。  
〇 豊かになる土地は最高度に集約利用されるべきである。  
〇 消費は即生産、考える富農のために協力をする。  
〇 三十九年はこんな年でありたい。

## 森の石松

五城目警察署長  
播 磨 良 吉



植木等といえは、テレビで人気  
のある、明るく有名なスターであ  
り、彼と会った人はみななんとな  
く一杯飲みたくなるという、正に  
適中した評である。

殊に彼が人気を博したのは、  
「い」のスターで、時代風刺も堂に入ったものがある。また、  
森の石松は、義理と人情に強いが、残念なことに「馬鹿は死なな

## 年頭の言葉

秋田土木事務所  
五城目駐在所  
所長 渡 辺 莊 吉



一九六四年の新春を迎え、年頭  
のお祝いで申し上げます。  
最近の交通混雑は全くすさまじ  
く、五城目管内で例外ではあり  
ません。

鳥の鳴かぬ日があっても、交通事故のない日はない、こんな事懸  
念にもとはといえ道路が今日の自動車交通に、ふさわしくないこと  
に起因していると思わります。近頃の自動車の発展ぶりほどだ  
じめたことによるが、それにつれて、道路の改善補装が要求さ  
れておるわけで、日本の道路補装の現状は自動車一台当り一五米  
これはフランスの約四分の一、イギリス、イタリアの三分の一、ア  
メリカの約二分の一で、世界標準にはまだ遠いものがあります。  
まして五城目町を中心とした私達の道路はほとんどが砂利道であ  
るため、撤損の度合も驚天であります。一体この道路改良補装は  
別として現状を維持するため、年間の位の砂利が必要であらう  
が五城目管内を例に試算の結果、補修延長に六四、四七、八  
m補修面積二六、二六、二六平方m、需要砂利の数量が五、六五、五  
三立方m(約九五〇立坪)であります。この量の砂利を年間敷  
布してどうにか現状を維持出来るものが、近年砂利の不足を  
来たし、採集場所が奥地へ移動を余儀なくされ、所有のトラック  
の運搬能力が激減するために、旧年は、皆様に多大の御不便をか  
けましたことを思い、やがては道路が改善補装されるまで、所員  
一同鋭意努力を重ねてまいります所存であります。

身近な道路に対する理解を深めていただき、なお一そのご機  
嫌と協力をお願い致します次第であります。





# ことしの成人式 年令を卒業単位に

中央公民館では、三十九年「成人式」を実施するにあたり、開式の場や成人の服装などを考慮して、従来の成人式に細かい検討を加え、次の三點につき大きく変更して実行する予定で進めておられます。成人式に出席する者には、従来よりお祝い状を贈ります。

★成人の対象年令を  
学校卒業単位に  
従来例からすると三十九年



成人式対象者は、昭和十八年開式の場や成人の服装などを考慮して、従来の成人式に細かい検討を加え、次の三點につき大きく変更して実行する予定で進めておられます。成人式に出席する者には、従来よりお祝い状を贈ります。

## 「帝釈寺の大本神社」 大木の根から 金の帝釈さん

馬土史研究家分 銅志 静

帝釈寺の部落に向つて右手に主のたけなない巨木が見える。スリパチを伏せたたけなない巨木は、上が平らな形をして、上部が丸くなっている。その形が、帝釈の神像とよく似ている。この巨木の根から、金の帝釈さんが生れたと云われている。この巨木の根から、金の帝釈さんが生れたと云われている。この巨木の根から、金の帝釈さんが生れたと云われている。

### ☆成人式 出来るだけ清潔に

従来の成人式は、式典(成人式受付け整列など九時四十分は完了)を、午後三時から開始して、午後五時三十分まで行なう。式典(成人式受付け整列など九時四十分は完了)を、午後三時から開始して、午後五時三十分まで行なう。式典(成人式受付け整列など九時四十分は完了)を、午後三時から開始して、午後五時三十分まで行なう。

### ☆会場を第一中から 五城目小学校に

過去五ヶ年をわたって、本町第一中学校において開催して来たが、準備、整理などの物品運搬、日曜日に於ける路傍の塵埃、当日などから、会場を五城目小学校に移して開催することにしました。

明治の頃に、この草のなかから、草刈りの人が見つけてきた。この大木神社のあるところは、今から五十年前、豊長年間(1878)に帝釈寺という天宮の立派な御堂があったところである。その御木の本の如く、帝釈天皇様で、しかも黄金つりだつたところである。昔から老木は堂々として、上は平らな形をして、上部が丸くなっている。その形が、帝釈の神像とよく似ている。この巨木の根から、金の帝釈さんが生れたと云われている。

## 15日に集立つ 454名の若人



(写真 38年成人式主張発表)

ことしの成人式として集立つ若人の数は、四百五十四名に達した。昨年より四十名増加し、最も増加した地区は、対象区を学校卒業年令に切り替えたためです。しかし、各地区の成人数は次のとおり

地区	男	女	計
五城目	83	107	190
区	12	14	26
名	12	14	26
目	39	41	80
内	2	3	5
川	2	2	4
内	2	2	4
大	2	2	4
内	2	2	4
計	205	249	454

明治の頃に、この草のなかから、草刈りの人が見つけてきた。この大木神社のあるところは、今から五十年前、豊長年間(1878)に帝釈寺という天宮の立派な御堂があったところである。その御木の本の如く、帝釈天皇様で、しかも黄金つりだつたところである。昔から老木は堂々として、上は平らな形をして、上部が丸くなっている。その形が、帝釈の神像とよく似ている。この巨木の根から、金の帝釈さんが生れたと云われている。

### 愛情と理解で 少年を非行から守る

非行性をはじみからもって生れた少年は、結局はつられてゆくものであると云う。五城目地区少年保護育成委員会は、少年に對しても愛情をもった指導の強化と、事故防止に努めてまいりました。今年一層少民の関心と理解並びに協力をお願いしてやみません。

- 1. 少年補導のあゆみ
- 2. 委員研修会
- 3. 関係機関との協議会
- 4. 少年団体の育成補導
- 5. 補導懇談会と映画会
- 6. 補導実践回数
- 7. 非行少年補導人員



## 38年を 顧みる

もその十六字の字が刻れられ、あはれ、結局はつられてゆくものであると云う。五城目地区少年保護育成委員会は、少年に對しても愛情をもった指導の強化と、事故防止に努めてまいりました。今年一層少民の関心と理解並びに協力をお願いしてやみません。

現在までこんな活動をしてきましたが、今後市民のお力添えを得て、さらに前進させたいものです。

項目	回数
少年健全育成	3回
少年補導	2回
少年補導	7回
少年補導	3回
計	23回

十一月十五日は、次代を担う青少年の育成に、社会人士の協力をお願いいたします。

十一月十五日は、次代を担う青少年の育成に、社会人士の協力をお願いいたします。